

I 実践

1 研究主題

誰に対しても差別や偏見を持たず、思いやりの心をもって行動できる児童の育成

(1) 主題設定の理由

本年度は、「心豊かにたくましく 自ら学ぶ大みかっ子の育成

ーやさしく さとく たくましくー」を学校目標として掲げている。

本校の児童は、明るく素直な反面、人と関わることが苦手で、自分の気持ちを行動にすることができないことがある。友達関係でも、ややもすると利害関係や力関係等などから、自分の心に反して公平に振る舞えないことがある。

そこで、人権感覚や人権意識を高め、ることで、差別や偏見をもたず、人と関わられるような児童に育てたいと考え、本主題を設定した。

(2) 研究内容

- ・ 道徳教育の充実
- ・ 豊かな体験活動
- ・ 環境の充実
- ・ 人権教育に関する研修の充実



2 実践内容

(1) 道徳の授業による人権教育（授業公開）

3 年生

見えない相手に対してのやりとりを考える活動を通して、心のこもった応対の大切さに気づき、誰にでも真心をもって接しようとする態度を育てる。

「電話の向こうはどんな顔」

礼儀の大切さを知り、だれに対しても真心をもって接する。

4 年生

友達の考えとの共通点や相違点を考えながら、進んで話し合おうとする態度を育てる。

「負けない心 星野富弘」

常に希望をもち、自分でやろうと決めたことは、困難を乗り越え、最後までやり遂げようとする心情を育てる。

全学級、授業公開日に、道徳の公開授業を行っている。また、課題研究の教科だけでなく、校内授業研究の一つとして、道徳も相互参観をしている。

(2) 豊かな体験活動

ア 異学年集団との交流

5月に新1年生の歓迎集会として、縦割り班(1年生から6年生で構成される異学年集団)になって、外遊びの活動をしている。また、歓迎集会で構成された縦割り班で、学期の1ヶ月間(年3回)清掃を行っている。

6月には、兄弟学級(1年生と6年生 2年生と5年生 3年生と4年生)のグループで、海遊びをして交流を深めている。

11月には、ギネスに挑戦集会として、5年生・6年生が遊びを考えて交流している。

イ 地域の方々との交流

一年間を通して、全学年日頃からパトロールや行事等でお世話になっている地域の方々を招いて、交流給食や歓迎集会を行っている。また、運動会では高齢者の方々を招待し、自分たちで育てた花をプレゼントしている。

また、3年生は、地区の敬老会に参加をしている。

ウ 茨城キリスト教学園留学生(外国人) との交流

本校は、他の学校と違い、普段から英語活動や読み聞かせ等で、茨城キリスト教学園の学生さんが、ボランティアとして授業の中に入っている。年1回は、キリスト教学園の留学生と交流することができ、外国人や外国の文化についてふれる機会がある。

エ 運営委員会による募金活動

運営委員会が中心となって全児童で、赤い羽根募金や歳末助け合い募金に取り組んでいる。募金を通して、人のために役立つことができる。

オ 4年生によるプルタブ・ペットボトルキャップ集め

総合的な学習の時間のテーマの一つに「レッツ トライ ボランティア」があり、4年生を中心に集めている。

(3) 人権教育に関する研修の充実

夏期休業中に、校内夏季研修会の一つに、人権啓発ビデオを全職員で視聴し、意見や感想を交換した。

3 成果

- ・昨年度より異学年との活動を増やし、交流を図ってきたので、自分の学級だけでなく、同学年、異学年とも交流が深まり、あいさつや会話、遊ぶことができるようになってきている。積極的に関わられるようになり、自分の思いを伝えることができるようになってきた。友達と仲良くなっただけでなく、誰に対しても公平に接することができる児童が増えた。
- ・道徳の授業に、人権に関する内容を取り入れたり、授業公開をしたりすることで、人権意識が高まっただけでなく、自分の学級の児童から、学校全体の児童に目を向けることができるようになった。また、特別支援学級を参観することで、各学級にいる支援を要する児童の支援の適切な対応の仕方がわかってきた。
- ・「心のノート」を活用すること、児童自ら、自分の心に問いかける場面が増え、内面に触れることができるようになった。また、高齢者や外国人・異学年との交流が増えたことで、友達とは違った接し方を考えてできるようになってきた。

II 今後の課題

全教育活動を通して、児童への人権感覚や人権意識を高めていくためには、まず教師が積極的に人権に関する研修会に参加したり、校内で研修会を開いたりして、人権意識を高めていく必要がある。

また、児童だけでなく教師も、理論を教えるだけでなく、人権に関する活動を意図的に企画し、いっしょに行うことが必要である。

III 人権コーナー設置の様子

職員室前人権コーナー(児童) 3階人権コーナー(児童) 職員室人権コーナー(職員)

